

議 事 録

平成27年5月24日
全塾協議会事務局

全塾協議会規則第22条第1項に基づき、平成27年4月30日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P			
2015/4/30 全協	議事概要記録		1/2頁
名称	平成27年4月期全塾協議会		
場所	三田キャンパス 大学院校舎 313教室	日時	平成27年4月30日 18:30～19:51
出席者	<p>事務局長</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、福利厚生機関、芝学友会、四谷自治会</p> <p>全塾協議会事務局 17名</p> <p>議案提出者 3名</p>		
出席者詳細	<p>事務局長 諸田直也</p> <p>文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 近藤雅之 体育会本部:体育会本部 主幹 鈴木雄太 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 須賀健太 四谷自治会:四谷自治会 会長 枝元美緒 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 縄茂恩 芝学友会:芝学友会 会長 新貝敢</p> <p>事務局:総務部長 岡田渉、広報部長 高井康佑 他15名</p> <p>議案提出者: 應援指導部、共済部、優勝準備委員会、全塾協議会事務局</p>		
次第		担当・議案提出者	
	1,開会宣言	事務局長 諸田直也	
	2,事務局長挨拶		
	3,定足数確認		
	4,配布資料の確認	総務部長 岡田渉	
	5,前回議事録の確認		
	6,議長の指名	事務局長 諸田直也	
	7,議事録作成人の指名	総務部長 岡田渉	
	8,報告事項		
	事務局報告		
	①総務部報告	総務部長 岡田渉	
	②財務部報告	財務部 部長補佐 上森孝史	
	③広報部報告	広報部長 高井康佑	
	④企画部報告	企画部 部長代理 大西敬也	
	その他報告		
	①オリエンテーション実行委員会からの報告	オリエンテーション実行委員会 委員長 伊藤圭太	
	②選挙管理委員会からの報告	選挙管理委員会 委員長 近藤雅之	
	9,協議事項		
	①矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	矢上祭実行委員会 委員長 岡崎純怜	
	②應援指導部の独自財源特別支出承認申請	應援指導部 チアリーディング部会計 伊藤有希	
③共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 代表 鈴木浩太		
④優勝準備委員会の交代承認申請	優勝準備委員会 事務統括責任者 諸田直也		
⑤2015年度事務局長・事務局次長選挙に関する質疑	全塾協議会選挙候補者 古井康介		

2015/4/30 全協	議事概要記録		2/2頁
次第	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	総務部長 岡田渉	
	11,閉会宣言		事務局長 諸田直也
議決事項	内容		番号
	矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請		可決(修正) 24号
	應援指導部の独自財源特別支出承認申請		可決 25号
	共済部の独自財源特別支出承認申請		可決 26号
	優勝準備委員会の交代承認申請		可決 27号

平成27年5月24日 議事録作成

議事録作成人 全塾協議会事務局 総務部 勝又颯太 印

この議事録が正確であることを証する。

全塾協議会事務局長 諸田直也 印

全塾協議会 議長 新貝 敢 印

以下、議事の詳細に続く。全2P

2015/4/30 全協	議事詳細記録	1/2頁
次第	内容(詳細)	
1、開会宣言	事務局長 諸田直也が開会を宣し、事務局長 諸田直也の挨拶の後、総務部長 岡田 渉より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
2、事務局長挨拶		
3、定足数確認		
4、配布資料確認	総務部長 岡田 渉が、既に配布された資料の確認を行なった。	
5、前回議事録の確認		
6、議長の指名	全塾協議会は、議長として芝学友会会長 新貝敢を指名した。	
7、議事録作成人の指名	総務部長 岡田 渉は、議事録作成人として事務局総務部を指名し、上部団体の賛成を得た。	
8、報告事項	<p>(1)事務局からの業務報告</p> <p>①総務部報告 前月議会以降、当月議会までの間に選挙管理委員会より選挙管理委員の任命に関する議案が提出され、選挙日が迫っていたことから議会を待たずして上部団体による審議並びに決議を行ったことを報告した。また、平成27年度リーダーズキャンプの会場についての詳細を次月中に確定することを告知した。</p> <p>②財務部報告 帳簿が12月締め及び3月締めの団体に対して、予算執行計画書を提出するように促した。また、一次監査の説明および帳簿講習会を行っていくため、上部団体に対し5月期全協定例会への財務担当者の同伴を求めた。それに伴い、5月期全協までに帳簿を提出するよう求めた。続いて来年度よりのコピーカード廃止に伴い、各団体においてはそれぞれ交通機関のICカードを作り、そこにチャージをしながら使用していくようにする方針であることを報告した。</p> <p>③広報部報告 毎月の全塾協議会報の発行を行っていることを報告した。また引き続き全塾協議会の傘下団体に取材を行うあいさつ運動に取り組んでいることを報告した。</p> <p>④企画部報告 今後も全塾協議会所属団体との懇親会を企画する予定であると報告した。</p> <p>(2)オリエンテーション実行委員会からの2015年度オリエンテーションに係る報告 オリエンテーション実行委員会は4月2日から4月6日にかけてオリエンテーションを行ったことを報告した。大きな問題はなく、またプロジェクター貸出等の新しい取り組みを実施した旨を報告した。</p> <p>(3)選挙管理委員会からの「2015年度全塾協議会事務局・次長選挙再投票」結果報告 選挙管理委員会より、2015年度全塾協議会事務局長・次長選挙再投票の結果報告が行われた。また、正式な詳細報告は当週中にホームページに掲載することを告知した。傍聴人より質問があり、議長はその内容が報告事項の中で扱われるものではないと判断し、協議事項5番項として審議を行うことを決定した。</p>	
9、協議事項	<p>(1)矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 矢上祭実行委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①矢上祭開催の際の研究室や花火業者へのお礼用の酒代として16,000円、②プリントカード代として18,000円、③矢上祭におけるヘルプや業者用のお弁当・飲料代として130,000円(弁当代550円×220人+飲料代9,000円)、④横浜国立大学で開催される清陵祭へ出店する際の企画費として2,500円、⑤他大学の学園祭へヘルプとして参加する際の差し入れ用のお菓子代として10,000円、⑥横浜市の学園祭実行委員会による機関誌「はまふえす」の合同広報用リーフレットの代金として1,300円である。 担当者より、③において申請の段階で一人当たりのお弁当代を500円としていたが550円に修正する旨が伝えられた。事務局長より、業者への差し入れ理由に関して質問があり、担当者は業者が朝から夜まで働いているために昼食を差し入れていると回答した。 全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	

2015/4/30 全協	議事詳細記録	2/2頁
9、協議事項	<p>(2) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 應援指導部チアリーディング部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、まず事後申請について、①春合宿交通費として164,000円(新宿ー山梨平野、往復4,000円×41人)②春合宿納会費として5,000円、③コーチ代として240,000円(15,000円×16回)④新入生お茶会代として28,570円である。また、事前申請について、①コーチ代として525,000円(15,000円×35回)、②緊急時の予備水分代として3,000円である。 事後申請において①について、局長室より交通費の一人当たりの全額が問われ、担当者は申請時に示した内訳の額面が全額であると説明した。また、事務局長より、交通費は当時部員が自己負担したもののなのか、若しくは部費から出されたものであるのか質問があり、担当者は即座に確認が取れないため、後日確認する旨を約束した。④について、局長室より何人ほどで行ったものであるのかが問われ、担当者は15人ほどで行ったと説明した。事前申請において①について、35回という回数は一か月分の回数であるのか質問があり、担当者は7月分までの代金であると説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(3) 共済部の独自財源特別支出承認申請 共済部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①新入生研修合宿におけるバスチャーター代として230,000円、②三田部室で業務補助をしている事務員の5月分報酬53,400円(890円×5時間×12日)である。①について事務局長より研修の行き先、人数及びバスの種類についての詳細の説明が求められ、担当者は、行先は箱根であり人数は30人弱、中型バスを使用したと報告し、上記申請額はバス運転手の宿泊代を含むものであるとの説明がなされた。また、芝学友会より新入生の人数が質問され、担当者は新入生の人数は10人ほどであったと説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(4) 優勝準備委員会の交代承認申請 事務統括責任者より、交代承認申請が上程された。内容は、平成26年度委員長山口皓平氏に代わり平成27年度委員長として堤史門氏、平成26年度財務責任者岡本泰治氏に代わり平成27年度財務責任者として渡邊敬之が就任するというものである。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(5) 2015年度事務局長・事務局次長選挙再投票に関する質疑 傍聴人より、2015年度事務局長・次長選挙再投票に際して選挙委員会にいくつかの不備が疑われるとの指摘があった。傍聴人はその説明を選挙管理委員会に求めたが、全塾協議会規約第23条において議事の提出は「事務局長、事務局次長、上部団体及び所属団体」に限定されており、本来傍聴人には議案提出の権限はない。しかし傍聴人が当選挙における候補者本人であったという事情を鑑み、議長許可による特例として審議を行った。 傍聴人からの質問内容は、当選挙における投票時に投票所にいた選挙事務員が、投票者に対して口頭投票や投票用紙への規定事項以外の記入など誤った投票法を指導、あるいは特定の候補者への投票を教唆したという情報の事実確認及び、先の情報が事実であった際の選挙の成立の可否である。 選挙管理委員会は、誤った記入法によって生じた不備のある票は全て無効票として扱ったことを報告した。また、それらの情報が事実であったと確認された場合にも、選挙結果は無効にならないことが回答された。その理由は無効票の票数を考慮すると、無効票が全て一方の候補者の物であったとしても選挙結果が変わらないこと、及び事前に規定された有効票の条件から有効票の尊重を主とするものである。選挙事務員の投票教唆疑惑に関しては、選挙管理委員は一切関知していなかったことから、事実確認を委員会内で行い、結果を後日改めて報告することが約束された。</p>	
10、連絡事項	<p>(1) 次回全塾協議会の日程 事務局長 諸田直也は、全塾協議会規則第4条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、満場一致を以って、次回全塾協議会を平成27年5月26日に開催することを決定した。</p>	
11、閉会宣言	事務局長 諸田直也が閉会を宣し、19:51に閉会した。	